

CONTENTS

はじめに	10	SCREENING	「ことばとあそび おととあそび」	101
SESSION			つくり合う場から生まれるもの	104
「居場所」を 考えるための対話	17		自らの「居場所」を見出すこと	126
ばらばらな声が響く場から 世界を捉え直す	18	TABLE TALK	世界を知る方法としての触覚	154
他者とともに生きるための実践	38		未来のあたりまえを いまつくり考えるために	160
ともにあることを可能にする「気配」	56	INSIGHT	わからなさや友達になる 小山田 徹	187
INSIGHT			「うれしい敗北感」 という希望 牧野麻奈絵	190
「居場所とわたし」に 芸術文化も入れてください 青柳正規	77		アートと障害の 可能性と創造性 梶谷真司	193
手探りの先に、見たい風景を思い描く	80	TABLE TALK	芸術文化に触れるコンテンツを すべての人に届けるために	234
EXHIBITION			活用できるデバイス	236
「居場所とわたし」	201	EXHIBITION	学習障害と支援教材	237
SEMINAR			WORKSHOP	
「居場所」を 育むための講義	209		伝わるフォントと文字組を知る	243
アクセシブルな ウェブデザインとは何か	210		カムダウンスペースをつくる	244
バリアフリー活弁士による鑑賞体験	217	EXHIBITION	カムダウンスペースの試み	252
INSIGHT			日常をアートでデザインする	253
いつかの明日と わたしの居場所 石井健介	224			
手話通訳の基本と理論の重要性	227			

SESSION

「居場所」を
考えるための対話

文化事業と評価	260
EXHIBITION	
異なる文化・感覚をもつ人たちが ともにあるための実践	266
WORKSHOP	
触知図をつくる	269
「やさしい日本語」で話す	271
「居場所とわたし」作品解説 小泉元宏	281
おわりに	288
だれもが文化でつながる オータムセッション2025 開催概要	291

本書は、「だれもが文化でつながるオータムセッション2025」を再構成して制作しました。